

学校規模適正化等に向けた検討の経緯について

1 検討に至る経緯

今後、児童・生徒数の大きな減少が想定される中、本市が令和４年度に児童生徒の保護者及び教員を対象として実施した「学校規模適正化に関するアンケート調査」の結果に基づき、令和４年度第２回総合教育会議において、検討開始の方針が決定された。

○学校規模適正化に関するアンケート調査（令和４年度）

- （調査期間） 令和４年９月中旬～令和５年１月上旬
- （調査対象者）全小学校６年生の保護者 ８１４名（回答率８８．４％）
全中学校３年生の保護者 ７８８名（回答率８７．８％）
市内全小学校教員 ４４１名（回答率９４．８％）
市内全中学校教員 ２１０名（回答率８４．８％）
- （調査結果） 全体の約７割の方が、学校規模適正化を望む声があることが明らかとなった。

○総合教育会議

- （開催日） 令和５年１月３１日
- （参加者） 市長、教育長、教育委員４名
- （協議結果） アンケート結果等に基づき協議した結果、学校規模適正化に向けた検討を開始することを決定。市長部局と教育委員会の相互協力により進めることとするが、まずは学校教育の運営や施設の管理等を直接的に統括する教育委員会が主になって、検討を開始。学校規模適正化の検討にあたっては、まず教育的見地から、子ども達の学習及び学校生活環境を最優先に検討していくこととする。

2 検討状況（令和５年４月～）

令和５年４月 西条市学校規模適正化等に関する検討委員会（ワーキンググループ）設置
・検討委員 教育委員会係長以上の役職者１６名 （事務局）学校教育課

５月 ２ 日	第１回ワーキンググループ協議	資料 １
５月 ９ 日	第２回ワーキンググループ協議	
５月 24 日	先進地視察 新居浜市教育委員会	
	※令和５年４月「新居浜市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本計画」を策定。	
５月 26 日	先進地視察 西予市教育委員会	
	※平成 18 年度から「学校教育に関する検討委員会」を設置し、平成 21 年度に「小	
	学校再編計画」を策定。既に一定の学校再編を実現し、宇和町地域を 1 校にする	
	再編計画を改めて策定する等、学校規模適正化を積極的に推進。	
6 月 14 日	第 3 回ワーキンググループ協議	
6 月 27 日	令和 5 年度第 1 回総合教育会議で進捗状況報告	
7 月 28 日	第 4 回ワーキンググループ協議（プロジェクトチームの設置協議）	
9 月 １ 日	「西条市小・中学校の適正規模等検討委員会」（プロジェクトチーム）設置	
	※全庁の関係部署の部長級職員を委員とする全庁横断的検討組織を立ち上げ、適正	
	化に向けた基本方針（案）の策定や学校のあり方等についての研究・検討を行う。	
10 月 24 日	第 1 回プロジェクトチーム検討	
11 月 10 日	第 5 回ワーキンググループ協議	
11 月 14 日	第 2 回プロジェクトチーム検討	
12 月 7 日	第 6 回ワーキンググループ協議	
令和 6 年 1 月 30 日	令和 5 年度第 2 回総合教育会議で進捗状況等報告	
3 月 14 日	第 3 回プロジェクトチーム検討	
4 月 19 日	第 7 回ワーキンググループ協議	
5 月 １ 日	第 4 回プロジェクトチーム検討	
6 月 25 日	西条市学校適正規模・適正配置等審議会（第 1 回）諮問	